

axis news

アクセスグループ

10

2023

COLUMN

ディズニー・オン・アイスを観て
泣いた話



知りたいあれこれ Q&A

No.49 不動産所有者が資産管理会社設立を検討すべき理由

今月の助成金

No.10 人材開発支援助成金 - 事業展開等リスクリング支援コース - について

COLUMN

ディズニー・オン・アイスを
観て泣いた話



columnは、私が「日々お客様と接している中で感じたこと」「自社の経営について考える中で感じたこと」をコラムという形でご紹介させて頂く新しい企画です。

ぜひ、コーヒーを片手に気楽にご一読ください。



コラム執筆

アクシスグループ代表 川人 広平



▶ axis talk



new

ディズニー・オン・アイスを観て
泣いた話



動画視聴はこちらから！
これまでの配信動画もご覧頂けます！

ディズニー・オン・アイスを観て泣いた話

今回はゴルフコンペの話を書かせていただきました。ゴルフコンペに参加くださった皆さんありがとうございます。今回は多くの方にご参加いただきまして、無事に終了できました。参加賞の販賣食品さんからご提供いただいた「BAKASQ」はお配りした時にご存じの方がいらっしゃり、結構興味を持って、「どの会社がやっているの?」とか、「上勝町にあるんだ!」という感じで興味を持ってくださる方も多かったです。そして、5歳ひ宮の方にお配りしたネイチャーヒーリングさんのサウナです。神山の大自然の中でサウナに入れますよというチケットも興味を持ってくださりまして、なんと! ゴルフコンペの翌週に景色で当たった方が、実際にネイチャーヒーリングさんに行ってサウナを満喫してくださったということで、報告を受けまして、非常に嬉しかったですよ~! ということで参加してくださった皆さんも、今回ご協力くださった皆さんもありがとうございます!

今回はディズニー・オン・アイス(ディズニーをテーマにしたアイススケートショー)に関してのお話です。ちょっと最近、ポップな内容が多いんじゃないかというツウコミがあるかもしれませんが、兼ねてより奥さんから「ディズニー・オン・アイスに子どもたちを連れて行きたい」というご要望をいただいております。9月初旬に神戸まで行ってまいりました。車の助手席に奥さん、後ろに5歳と2歳の娘を乗せて、途中で淡路島に寄ってお昼ご飯にサワ丼を食べたんですが、牛丼も食べたくなっちゃって、牛丼も食べましたけど! ダイエットしたので、まあ、大丈夫だろうということで食べちゃいました(笑)そして、子どもたちはおやつにワッフルを買って神戸へ向かいました。ということで、今回は家族で観に行ったディズニー・オン・アイスで一流のプロ集団の仕事に触れて感じたことをテーマにお話ししたいと思います。

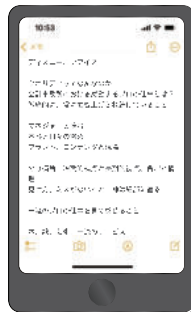
プロの演技に感動~大の大人が泣きながらメモを取る~

ディズニー・オン・アイスは神戸のワールド記念ホールというところで開催されているのですが、大きな会場でお客さんたくさん入っていて、観てすごく感動したんですよ。やっぱり一流のプロの仕事に触れるのも良いものだなと思っただけです。こういうダンスやショーみたいなものもそうですし、歌や演奏、絵などもそうですし、人によって響くところは色々違うと思いますが、普段のお仕事でも一流のプロの仕事に触れたら感動しますが、時にはちょっと右脳系のアートの類なのでもやっぱり良いなと思うんですよ。要はすごく刺激を受けたよっていう話なんです。



いろんな役割の方がいるわけですよ。なんとなく想像できると思うのですが、ディズニーランドなどでもおなじみ、MC役の若いお兄さんとお姉さんが歌いながら踊ったり、楽しそうに喋ってくれますよね。上手く笑いも巻き込みながら、当日その場に来ている観客の人たちも巻き込んでいじったりしながら、演出してくれるわけですよ。当然アイスショーのスケーターの方々もピンと動きが揃って完璧な踊りを見せてくれるわけですよ。ミスとかないんですよ。1度だけ1人つってと滑ったかなぐらいの感じでもほぼミスなしでピシッと完璧にやり遂げているんです。そして、その裏には照明さんや道具を作る方々もいますし、全体の構成を考える人やマネージャーみたいな人達もいて、この出演者たちを採用してトレーニングして、打ち合わせや練習も積み重ねてやってきたんだろうなという、もちろん、目の前で踊ってる人たちも素晴らしいですが、裏側も選んで見るわけじゃないですか。そういう所もすごく感動しました。

そもそもディズニーのコンテンツが素晴らしいわけじゃないですか。これは言わずもなですけれどね。そういうブランドやコンテンツ自体の力というのすごく強くて、それらが全部マッチしてこのアイスショーになっているわけですよ。それを見て、全ての人の力が合わせて高いウオリティであのサービスが提供されているというのが感じてですね。1人ボロボロ泣いてしまいました。子どもたちはみんな「わあ〜っ!」と喜んでるし、奥さんも周りを「すごい!」と盛り上がっているのに、大人が1人メモを取りながらウルウルして…あの場でメモなんて取ってる人はいないと思います。私はショーを見て経営的なことも感じるのので、すごく感動してスマホでメモを取ってながら、やはり自分もそういう集団を上げたいなとすごく思っただけですよ。



ショーを見て泣きながらメモを取る
34歳2児の父の図



一流のプロの仕事とは?改めて、会計事務所で出来ることを考えてみた

皆さんは一流のプロの仕事とは何なのか…。高い品質でお客さんをご満足させるような商品・サービスとは何なのかというのですが、顧問の皆さんもご自分の事業について、常に考えられていると思いますが、私も会計事務所ではどういうことなのかと思って考えてみました。私もまだまだ歴が浅いので、全然会計事務所の真髄には達していないですし、会社としてもまだまだ実践しているわけではないのですが、その時考えたのは、専門分野があり、それに対して詳しくいるんな提案ができたり、お客さんからの相談に対してちゃんと回答ができるというの、もちろんそうですが、やはり「スピード」や「早く動いてくれる」「わかりやすい」というのは、やはりプロの仕事の一要素になってくるかなと思います。

また、うち「お客さんのムスメ・ムスコになった気持ちでやりましよう」という風に昔から言ってますけど、できるだけお客さんの先回りをして考えて差し上げて、「こうした方が良いんじゃないですか?」とか、そういう情報提供や提案などをするということもそうですよね。

そして、分野を横断的に考えた上でご勘査や提案することもできますよ。例えば、法人税の話だけではなく、消費税や相続税、贈与税も絡んでくるので、更に銀行に対しての見え方とか、補助金を取るためにもあるので、やはり一部だけではなく、横断的にもお話しするのにもあります。更に言えば株の承継の話もあるんで、承継に関する制度や株権の対策だったり、あるいは組織再編、合併や会社分割、株式交換などがあつたりすること、そういったことを取り入れながら提案することもそうですよ。

これは別に1人で全部できる必要はないと思っ、それをこそディズニー・オン・アイスのいろんな役割の人たちがチームとなって1つの感動するサービスを作っていたように、会計事務所においてもいろんな専門分野、得意分野を持つ人材がいて、力を合わせてお客さんに対して横断的に検討した結果をお届けするとかです。また、目の前ではこうだけど、長期的に考えたらこうした方が良さんじゃないかなとかもあるでしょうから、目の前のことだけではなくて、ちょっと長期スパンで考えた上でアドバイスとかですね。

そして、合理と情理と言ったりしますが、「理屈上はこっちの方がいいけど、気持的にはこうだよ」ということも分かっているということも大事なかなと思います。そこも含めた上で、「理屈ではこうだけど、でもやっぱり社長のモチベーションとかみんなの気持ちのこと考えたらこっちの方がいいですよ」という話もできた方がよりお客さんとしても「いいな」と思ってもらえるのではないかなと思っています。

また、いろんな専門家とのチームプレイというものもあるかなと思います。うちでしたら、社内に行政書士や社労士、他にも士業でなくても専門家がいますよね。そういう人たちとチームを組んで迅速にお客さんの課題解決をサポートするというのもプロとしての良い仕事という風に見ていただくためのポイントになってくのではないかなと思います。

あとはやっぱり変なミスがないことというのも大事ですよ。もちろん、申し訳ないですが、我々もミスすることはあって、お客さんに謝ることもあります。ただやっぱりミスはできるだけ少なくしなきゃいけないと改めて私も思いました。前職の時に「神は細部に宿る」とって、数字のミスなどがあつたら、すごく怒られたものです。私もよくミスしてまして…それはよく怒られました(汗)ディズニー・オン・アイスでも、すごく高い技術でトリプルアクセルなど披露していても、道具が喉口ホロ落ちるとか、1人だけ間違った衣装を着ているとということがあつたら「あれ？」という風になってしまいますよね。なので、やはり細部までのこだわりといいますか、そういうことも大事なかなと思います。今、100%できてるのかというと、そうではないのですが、それも大事だなと思いました。



一流のプロの仕事ってなんだろう？ 自分の事業(会計事務所)に当てはめてみた

- 「スピード」や「早く動いてくれる」「わかりやすい」
- お客さんの先回りをして考え、情報提供や提案などをする
- 複数の分野を横断的に捉え、ご助言やご提案をする
(法人税・消費税・所得税・相続税・贈与税や、対銀行・補助金、事業承継や組織再編など)
- 短期的目線と長期的目線を合わせてご助言やご提案をする
- 合理面と情理面を踏まえてご助言やご提案をする
- 多様な専門家とチームを組んで迅速にお客さんの課題解決をサポートする
- 変なミスがないこと



今回はディズニー・オン・アイスを観に行きましたが、一流のプロの仕事に触れるというのは、すごく刺激を受けられたなと思いました。時々バイオリン奏者の賞加瀬太郎の「情熱大陸」とか聴いて感動したりとか、そういうこともあるので、今後も一流の質の高いものに触れるのもいいかなと思いました。最近ではYouTubeやインスタなどもあるので、以前より触れやすくなってますよね。実際に観に行くのはなかなかできていないですが、会社や家にも触れられる機会が増えてきているので、是非増やしていきたいなと思います。

今回は、私がディズニー・オン・アイス観に行き、感動して、34歳の大人が1人涙を浮かべながらメモを取り、こんなことを感じましたというお話でございました。



知りたいあれこれ

Q & A

経営にまつわる様々な疑問を解決する「知りたいあれこれQ&A」
税務や労務に関することや今話題の情報までお客様に役立つ情報を発信していきます。

今月の講師

「不動産所有者が資産管理会社設立を検討すべき理由」(一ツ松 隆介)

Q & A

No.49

—不動産所有者が資産管理会社設立を検討すべき理由—

今回は、マンションやアパートなどの不動産収入がある方を対象とした資産管理会社の設立を検討する理由と知っておきたい注意点についてお話させていただきます。

Q. 不動産収入がある方が、会社を設立するというのはどういうこと？

A. 個人の方が不動産をお持ちになっていて、仮に4,000万円の不動産所得がある場合は、それが、個人の所得となります。しかし、会社を設立して、不動産の所有者を会社にした場合、会社が4,000万円の所得を受けるようになります。

Q. 会社を設立することのメリットとは？

A. 個人は会社から役員報酬を受け取る形になり、お給料分は経費となるため4,000万円の所得を会社と個人で分散して、1人に対する税負担を軽くすることが可能となります。更に、個人でお給料として受け取った金額には、給与所得控除も使えますので、更に、税負担を減らすことが可能となります。

Q. 具体的にどれくらい差があるの？

A. 仮に4,000万円の所得と考えた場合、個人では、所得税率の最高税率45%が適用されます。数式は省略しますが、住民税も含めると税額は約1,700万円になります。会社の場合、4,000万円から役員報酬として個人にお給料を支払いますので役員報酬を仮に月30万円とした場合、360万円が経費となります。そうすると、会社の所得は3,640万円、個人の所得は360万円となります。会社では、国税、地方税を合わせて、800万円までは約25%、800万円を超える部分は、約40%くらいですので、約1,350万円の税金となります。個人の方は、住民税も含めて約30万円となり、会社と個人を足して、1,380万円ということになります。同じ4,000万円でも、個人だと約1,700万円、会社と個人だと約1,380万円の税金になりますので、会社を設立して所得分散をした方が、税負担は軽くなることとなります。

Q. 他にはどんなメリットがあるの？

A. ご家族の方にも報酬としてお給料を支払えるようになります。更に所得を分散して、税負担を軽くすることも可能になります。また、不動産の所有者を会社にする事で、個人の資産が減りますので、相続税の対策にもなり、相続の時に相続人が複数人いらっしゃる場合でも不動産を分割するような手間がかからなくなります。

Q. デメリットは何かあるの？

A. デメリットは仮に会社が赤字になった場合でも8万円程度の税金は必ず払う必要があります。また、社会保険への加入が必須になるため、社会保険料の支払いが増えたり、個人の方は、お給料としてお金をいただくので、設立前に受け取っていた多額の金額は受け取れない場合などがあります。

アクセシグループ LINE公式アカウント

税理士のお問い合わせは
LINEやお電話でご相談を受け付けています。
アクセシグループにご連絡ください！

LINEで検索

税理士法人アクセシ



私が紹介しました！



一ツ松 隆介

顧客サービス部 スタッフ

自己経験として始めた簿記学習をきっかけに会計の面白さに惹かれ、さらに深く知りたくて税理士法人アクセシへ中絶入社。会社員として、お客様への声かけ、決算報告、ご相談対応などをやっている。

お問合わせはこちらまで

アクセシグループ

088-631-8119

今月の助成金



今月の助成金のテーマは…

人材開発助成金

事業展開等リスクリング支援コース

このコーナーでは各所より提示される様々な助成金や補助金、支援金などを毎月ご紹介していきますので、皆様のお役に立てれば幸いです！

私が紹介しました！



川崎 葉々子

人事労務部 スタッフ

主に、顧問先様の社会保険・雇用保険等の手続き、給与計算代行業務を担当。仕事を通じて自分も学びながら、顧問先様のお役に立てるよう日々頑張っています。

人材開発助成金

- 事業展開等リスクリング支援コースについて -

人材開発助成金は、事業主が労働者に対して計画に沿って訓練を実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の資金の一部等を助成する制度です。今回ご紹介する事業展開等リスクリング支援コースは、新規事業の立ち上げなどの事業展開に伴い、事業主が雇用の労働者に対して新たな分野で必要となる知識及び技能を習得させるための訓練を計画に沿って実施した場合等に、訓練経費や訓練期間中の資金の一部を助成する制度で、令和4年～8年度の期間限定の助成金です。

◇ 支給対象事業主

- ① 雇用保険適用事業所の事業主であること
- ② **事業内職業能力開発計画**およびこれに基づく**訓練実施計画**を作成し、従業員に周知している事業主であること
- ③ **職業能力開発推進者**を選任していること
- ④ 訓練期間中の訓練受講者に対する**資金を適正に支払っている**事業主であること
- ⑤ 助成金の支給または不支給の決定に係る審査に必要な書類等を整備、5年間保存している事業主であること など

◇ 支給対象労働者

- ① 訓練期間中において**雇用保険の被保険者**であること
- ② 訓練実施計画届時に提出した「訓練別の対象者一覧」に記載のある被保険者であること
- ③ 訓練を受講した時間数が、**実訓練時間数の8割以上**であること
- ④ 訓練等の受講を修了していること など

◇ 助成額・助成率、支給限度額について

教育訓練にかかる経費と資金に対して助成されます。
助成額・助成率、支給限度額については下記のとおりです。

■ 助成率・助成限度額 ■

経費助成率		資金助成額 (1人1時間)		1事業所1年度あたり 助成限度額
中小企業	大企業	中小企業	大企業	
7.5%	6.0%	960円	480円	1億円

■ 1人あたり経費助成限度額 ■

10時間以上100時間未満		100時間以上200時間未満		200時間以上	
中小企業	大企業	中小企業	大企業	中小企業	大企業
30万円	20万円	40万円	25万円	50万円	30万円

◇ 対象となる訓練について

- **OFF-JT** (企業の事業活動と区別して業務の遂行の過程外で行われる訓練) により実施される訓練であること
- 実訓練時間数が**10時間以上**であること
- 職務に関連した訓練であり、下記の①または②のいずれかに当てはまる訓練であること
 - ① 事業展開を行うにあたり、
新たな分野での必要となる専門的な知識及び技能の習得をさせるための訓練
 - ② 事業展開は行わないが、
事業主において企業内のデジタル・デジタルトランスフォーメーション(DX)化やグリーン・カーボンニュートラル化を進める場合に、
これに関連する業務に従事させる上で必要となる専門的な知識及び技能の習得をさせるための訓練

※「事業展開」とは

新たな製品を製造したり、新たな商品もしくはサービスを提供したりすること等により、新たな分野に進出すること
その他、事業や業種の転換、既存事業の中で製造方法やサービスの提供方法を変更する場合もこれにあたる
例) 飲食店で外食の事業を行っているが、テイクアウト及びお弁当の製造販売を新たに開始するため、

予約システムの構築やアプリ開発を行うための講座を受講させる

※「デジタル・デジタルトランスフォーメーション(DX)」とは

デジタル技術を活用し業務の効率化を図ることや、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するなど、競争上の優位性を確立すること
例) 営業部門において、「ツールを活用したWEB集客のノウハウの習得をさせるための講座を受講させる

※「グリーン・カーボンニュートラル化」とは

省エネ省エネ、再生可能エネルギーの活用等により、CO2等の温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすること
例) 農家の敷布に使フラクターに代わってCO2削減を実施するためのポンプを導入し、Fローンスクールに通わせる

◇ 活用例

下記の訓練を3人が受講する場合(受講費用 90万円/3人)

訓練コース	: Webシステム開発の基礎、応用について学ぶコース
訓練内容	: Webシステム開発の基礎、応用などの学習・訓練
訓練時間	: 40時間(8時間×5日)
訓練経費	: 30万円/1人

<助成内容>

- 経費助成: 75% (中小企業)
→675,000円 (30万円×75%×3人)
- 資金助成: 1時間当たり960円 (中小企業)
→115,200円 (960円×40時間×3人)

総助成額

790,200円

◇ 支給申請について

訓練開始日から起算して**1カ月前**までに**訓練実施計画届**等の提出が必要です。
計画届に基づき訓練を実施し、訓練終了日の翌日から起算して**1カ月以内**に**支給申請**をしてください。

【人材開発助成金について】

人材開発助成金の不透明な点は、該当地域の労働局へお問い合わせください。その他、詳細は右のQRコードにて厚生労働省ウェブサイトをご覧ください。



お問い合わせはこちらまで

アクセスグループ
088-631-8119